

# 大会要項抜粋

6／3（火）内容を追加しました。ご確認ください。

## 7. 競技種目 男子団体戦・個人戦 女子団体戦・個人戦

各ブロックでの開催時に、「個人戦に登録しなかった3年生の試合（3年個人B）」を実施する。形式は各ブロックの運営に一任する。

## 8. 参加資格

中越地区の中学校・義務教育学校・中等教育学校に在学する生徒で、当該校の校長が承認した生徒であること。

もしくは、新潟県中学校体育連盟へ参加認定を申請し、承認された団体に所属している中学生であること。

## 9. 出場制限

団体戦は各団体1チームとする。個人戦は、各団体8名までとする。「個人戦に登録しなかった3年生の試合」に出場人数制限はない。

## 10. 地区代表決定戦への各ブロックからの出場枠（団体16チーム、個人48名）

	団体		個人	
	男子	女子	男子	女子
北	6	6	17	16
中央	5	6	18	18
南	5	4	13	14

## 12. 競技方法

### 【I】団体戦

ア. チーム編成は監督1名（当該校教員または部活動指導員）、団体戦アドバイザー1名（当該校教員または部活動指導員、または校長が承認した外部指導者）、マネージャー1名（当該校教員か生徒）、選手10名の計13名以内とする。地域クラブとして参加する場合、監督・団体戦アドバイザーについては、新潟県中学校体育連盟に登録をされた20歳以上の成人（代表者・指導者）とする。マネージャーについては、新潟県中学校体育連盟に登録をされた20歳以上の成人（代表者・指導者）または選手であることとする。

6／3（火）追記

監督、アドバイザー、マネージャーは、申込書ファイルにある役員章シートを活用し、例にならって作成し、着用した上でベンチに入ってください。

イ. ブロック代表を決定し、地区代表決定トーナメントを行う。

ウ. ブロック代表の決定方式については、各ブロックの専門部に一任する。

エ. 4単1複、3番にダブルスをおく。ただし、同一選手が同一試合でシングルスとダブルスを兼ねることはできない。

オ. 11点5ゲームスマッチとする。

カ. 18日（水）の県大会代表決定トーナメントは全て3点先取とする。

キ. 全校在籍生徒数（男女別）が4、5名でも参加できるが、オーダーは次のようにし、該当校の監督は代表者会で申し出る。  
※5名の場合…2、3、4、5番  
※4名の場合…3、4、5番

## 【2】個人戦

ア. ブロック代表を決定し、地区代表決定トーナメントを行う。代表決定戦では、3位決定戦、5－8位決定戦、17位決定戦、25位決定戦を行う。

イ. ブロック代表の決定方式については、各ブロックの専門部に一任する。

ウ. 11点5ゲームスマッチとする。

エ. 個人戦アドバイザーは1名とし、試合途中で交代することはできない。アドバイザーは校長が承認し、事前に登録された者とする。また、選手が複数出場する場合は、その数まで登録することができる。  
※選手が地域クラブとして参加する場合のアドバイザーは、新潟県中学校体育連盟に登録をされた20歳以上の成人（代表者・指導者）・選手であることとする。

6／3（火）追記

アドバイザーは、申込書ファイルにある役員章シートを活用し、例にならって作成し、着用した上でベンチに入ってください。

14. 表彰  
(1)団体戦 男女各3位まで (3位2校)

(2)個人戦 男女各ベスト8まで(5位4名)

6／3（火）追記

各ブロック戦における団体・個人、3年個人B戦のベスト4もブロックごとに表彰します。

16. 県総体出場権 団体戦男女各6位まで。個人戦男女各ベスト28まで。申込は順位確定後、直ちに行うこと。

## I7. 大会規定

【1】 ルールは現行の日本卓球ルールと、本大会要項、申し合わせ事項による。ただし、促進ルールは適用しない。

【2】 使用球はJTTA公認のニッタクホワイト40mmプラスチックボール（プレミアムクリーン）とする。

【3】 サービス開始後、ボールが手のひらから離れたら、すぐにフリーアームを、ボールとネットとの間の空間の外に出さなければならない。

【4】 ベンチは登録された者以外は入れない。選手はその試合が終了するまでベンチを離れてはならない。

【5】 試合前後の挨拶は監督、選手とも、号令に従い同時にい、試合後あらためて相手監督へはしない。

【6】 選手は1試合のゲームとゲームの間に1分以内の休憩を取ることができる。

【7】 タオルの使用は6本毎とする。

【8】 選手は背面にゼッケンをつける。その際、日本卓球協会交付のゼッケンが望ましいが、右の図のようなゼッケンでもよい。



【9】 登録選手の変更は原則として認めない。特別な事情があり、変更したい場合は、団体戦1日目のみ代表者会議前に審判長に変更届を提出すること。様式は申込書ファイルに添付する。監督・団体戦アドバイザー、個人戦アドバイザー、マネージャーについてはその限りではないが、事前に指導者承認書が提出されていない者が変更後それらの責務を担う場合は、変更届と共に指導者承認書を提出すること。

6／3 (火) 追記

ここでいう「変更」は、プログラムに記載された人物を別の人物にすることを言います。プログラムの空欄を他の人物で埋める「追加」は認められていませんのでご注意ください。

【10】 カメラのフラッシュ撮影は厳禁とする。また、フロアでの写真撮影・ビデオ撮影はできない。

6／3 (火) 追記

卒業アルバムのための写真撮影業者の方も同様です。業者が来場する場合、そのようにお話しをおいてください。

【11】 団体戦各校の第1試合のユニフォームは同一とする。また、団体戦における2日目の第1試合も同一とする。

【12】 ラバーを貼り替える必要が生じたときは、日本卓球協会が承認した接着剤を使用し、指定された場所で貼る。

【13】団体戦の登録選手を変更する際、個人戦や「個人戦に登録しなかった3年生の試合」に登録していない選手に変更する場合、新たに選手登録料を支払う場合がある。その場合は専門部長の指示に従い、大会終了後速やかに中越地区中体連事務局に納入すること。

【14】中学校教職員、部活動指導員、地域クラブの代表者は、他チームの外部指導者になることはできない。

#### 18. その他

【1】団体戦オーダー用紙兼記録用紙は各試合毎に2枚作成し、1枚を試合前に交換すること。選手名はフルネームで記入し、各チームの責任においてスコアを正しく記録し、勝った場合は速やかに本部に提出すること。

【2】進行の都合で同一試合を2台以上のコートで行うことがある。

【3】審判は、団体戦では対戦校で相互に出し、個人戦では1回戦は指名審判、2回戦以降は敗者があたる。

【4】事前に県総体申し込み用紙に職印を押印のうえ大会に参加し、出場権を得た学校は本大会終了時に申し込むこと。

6／3（火）追記

昨年度、県大会への申込書類を忘れ、こちらで準備したという例がかなりありました。18日（水）の代表戦に進んだチーム・選手は、県大会進出の可能性を考え、県大会申込書類一式を忘れずにお持ちください。

# 中越地区中学校卓球大会申し合わせ事項

## 顧問の先生・引率される方へのお願い

- ・大会当日、体調がよくない（特に発熱・咳・のどの痛みなどの症状がある場合）は参加をお控えください。
- ・待機場所における生徒管理及び感染症対策は、各校の責任において確実に行ってください。
- ・ゲーム間の1分以内の休憩を選手に守らせるとともに、先生方も守っていただき、大会の円滑な運営にご協力ください。

## 参加選手へのお願い

- ・試合前には、ラケット・ラバーチェックを、相手選手と交換しない形式でお願いします。きまりに即した用具で大会に臨むとともに、お互いに丁寧な確認を心がけてください。

6／3（火）追記

過去の大会で、試合前のチェック時に違反ラケットを対戦相手が見逃し、試合中に違反であることに気づいたが、試合前チェックを通していただけたため、そのまま試合を続行したという例があります。選手には、ルールに則した用具であるかどうかの確認もするようご指導ください。

- ・団体戦のあいさつは、号令後、両チームが同時に起こしてください。
- ・試合中、相手選手のほうを向いての「声出し」は控えてください。
- ・ゲーム間の1分以内の休憩時間を必ず守り、円滑な運営にご協力ください。
- ・マッチ後のあいさつは、台を挟んでお互いにあいさつをしてください。また、相手の監督・コーチへのあいさつはしないでください。
- ・団体戦の時には、お互いに審判を出し合い、主審・副審がついた状態で試合をしてください。
- ・個人戦の時には、第1試合は指名審判、その後は敗者審判です。勝った選手は本部に報告をしてください。負けた選手はその場に残り、次の試合の審判をしてから待機場所に戻ってください。

6／3（火）追記

審判は、団体戦は1台につき各チームから1名ずつ計2名出してください。個人戦は基本1名ですが、第1試合の指名審判の時に2名入ってもらうことがあります。

- ・会場管理の関係上、選手の行動範囲を制限することがあります。その他の場所の立ち入りはしないで（させないで）ください。

## その他

○駐車場が手狭ですので、バスの駐車や待機はできません。近隣の待機所もありませんので、予めご了承ください。

6／3（火）追記

- ①どの会場も駐車場がそれほど広くありません。保護者引率の場合もできるだけ乗り合わせでご来場くださいるようお願いします。
- ②7日（土）の吉田会場の駐車場については、契約者専用駐車場に駐車されることのないよう、場内表示にご注意ください。
- ③7日（土）の分水会場の駐車場について、体育館玄関前は併設された地域交流センターの駐車場ですので、大会のための来場者は駐車しないでください。

○試合中の写真や動画撮影はギャラリーでのみとします。また、撮影した写真や動画をSNSにアップロードすることは固くお断りします。